契約移行とWebシステムの概要

電柱の一部をご利用になる**共架者さまへのサービスや利便性の向上**を一層進めていくこと等を目的として、中国電力ネットワークから電力サポート中国へ共架契約を契約移行し、これに先立ち「共架 Web システム」による申込等の運用を開始します。

共架 Web システムによる申込みになります

«現行の運用との違い»

- 郵送、持ち込みが不要
- Web 上で申込みの進捗が確認可能
- 受付窓口の一本化
  （電力サポート中国に『共架受付センター』を新たに設置）

共架申込みの他にも、
・工事竣工報告
・契約状況の確認
・お支払頂く予定の料金の確認
など共架 Web システムで可能です

お支払い方法の選択肢が増えます

«現行の運用との違い»

- コンビニ収納（３０万円まで）が追加

（その他にも、以下の変更点があります
・ 都度お支払い頂いていたその他費用※が共架料と合わせて一括お支払いに変更）

※現行の「調査料」や「電柱改造工事費」など

（ご注意）
２０２３年４月以降に発生した共架料や共架料以外の費用について、対象となります。

今回の契約移行に伴い、**共架料の年額単価**に変更はありません

約款の適用期間（開始）は以下のとおりです
中国電力ネットワーク約款：2022 年 10 月~2023 年 3 月
電力サポート中国約款：2023 年 4 月以降
※約款適用に関する、手続きは不要です。

契約書による契約から約款に基づく契約になります

«現行の運用との違い»

- 書面による契約締結が不要
- 増架等の申込み時に交わしている「覚書」が不要
- 契約書および覚書の保管が不要

～変更の流れ～

2022 年 9 月迄

- 申込方法：郵送、持ち込み
- 契約方法：契約書による締結
- 支払方法：銀行振込

2022 年 10 月~2023 年 3 月

- 申込方法：共架 Web システム
- 契約方法：中国電力ネットワーク約款の適用
- 支払方法：銀行振込

2023 年 4 月以降

- 申込方法：共架 Web システム
- 契約方法：電力サポート中国約款の適用
- 支払方法：銀行振込、コンビニ収納

共架契約・手続きの主な変更点について【重要事項】

項目	現行（2022年9月30日迄）	2022年10月1日から 2023年3月31日迄	2023年4月1日以降
契約先	中国電力ネットワーク株式会社（以下「中国NW」という）		株式会社電力サポート中国（以下「電力ＳＰ」という）
契約形態	書面契約	共架契約約款（中国NW） 〈2022年10月1日制定〉	共架契約約款（電力ＳＰ） 〈2023年4月1日制定〉
新設・撤去等の申込方法	書面申込	Web申込※1	
受付窓口	中国NW　各ネットワークセンター および 電力ＳＰ各営業所	電力ＳＰ共架受付センター（広島市）	
請求元	中国NW※2		電力ＳＰが指定する債権譲渡会社※3
共架料算定方法	当年度共架料　＝　（年額単価×当年度２月末日の共架本数｛（イ）、（ロ）を除く｝）＋（イ）＋（ロ） （イ）年度途中に共架開始する場合の共架料（該当する共架設備ごと） ⇒　年額単価　×（共架月数／１２）（円未満切捨て） （ロ）年度途中に共架終了する場合の共架料（該当する共架設備ごと） ⇒　年額単価　×（共架月数／１２）（円未満切捨て） ・共架月数は、共架を開始する場合は開始月から、終了する場合は終了月までをひと月として数えます。 ・現行の算定方法と変更はありません。		当年度共架料　＝　（年額単価×前年度３月末日時点の共架本数）＋（イ）－（ロ） （イ）年度途中に共架開始する場合の共架料（該当する共架設備ごと） ⇒　月額単価　×　共架月数 （ロ）年度途中に共架終了する場合の清算額（該当する共架設備ごと） ⇒　月額単価　×（１２－共架月数） ・月額単価は「月額単価　＝　年額単価／１２」（円未満切り捨て）で計算しています。 ・共架月数は、共架を開始する場合は開始月の翌月から、終了する場合は終了月までをひと月として数えます。 【共架料の算定結果について】 現行の共架料算定方法を変更していますが、年間の共架料算定に相違はありません。 ただし、年度途中に一束化に関するお申込みがあった場合は、月額単価の設定に伴う端数処理（円未満切り捨て）により、現行の算定と相違する場合があります。
調査料金 （可否判定費用）	調査料金（写真あり）：４００円/本 調査料金（写真なし）：９３０円/本	可否判定費用：４００円/本（Web申込開始に伴い写真が必須となります※4）	
共架料支払い期日	当年度３月請求・3月25日支払い（後払い）		当年度３月請求・別途指定日支払い※5（後払い）
共架料以外のその他費用 支払いおよび請求について	調査料金　：申込の都度請求・翌月25日支払い 改造工事費：必要の都度請求・電柱改造工事着手前の支払い		可否判定費用・電柱改造工事費その他費用は、 共架料と合わせて請求・支払い（後払い）
共架工事後の確認方法	現場検査	机上写真確認※6	
一束化申込	一束化に係る全ての共架者 からの申込が必要	一束化を希望する共架者の申込みで可（一束化される共架者への事前協議のうえ申込みが必要）	

※1　Web環境は共架者さまによりご準備頂きます。やむを得ずご準備出来ない場合は、2023年４月以降　代行入力費用を別途申し受けて、対応致します。

※2　2022年度分の共架料等請求は、現行通り中国NWから請求致します。

※3　2023年度以降に発生する共架料等は、電力ＳＰが債権譲渡会社（ファクタリング会社）に譲り渡し、債権譲渡会社から請求致します。請求元の変更に係るお手続きは不要です。

※4　現地調査の廃止・適正かつ円滑な共架可否の机上判定のため、電柱写真画像（電柱番号、近景および全景は必須）の添付が必須となります。

※5　支払い期日は、請求月の翌月４月下旬を予定しています。

※6　机上での写真確認となるため、電力線との最接近距離が明確となる竣工写真を報告頂きます。竣工報告の確認結果にかかわらず、共架工事の不備が判明した場合は中国NWから改修等の依頼があります。